

Coronary hematoma については

EEM と plaque の間に hematoma ができた場合、血流がなければエコー信号がなく black out する、血流があれば white noise のように写ってくる。

また末梢塞栓の予測因子として attenuated plaque の存在、大量の血栓がある、plaque 量が多いなどがあげられる。

PCI の際、100%閉塞部位が分岐部にあり病変への進入経路がわからない場合 IVUS でその入口部を確認し、透視下で IVUS をマーカーにして wiring することが有効である。

DES での restenosis の際にも、radioactive stent 留置後の慢性期に見られる black halo と呼ばれる、細胞成分のない low echo 領域が見られることがある。

症例提示の上で上記のような IVUS の読影方法、PCI 最中の有効な IVUS の使用法など教えていただき今後の PCI への参考になりました。